

自然の中へ 飛び込む気分

wycheb no mori 1day free pass

妙見の森
フリーパス

妙見の森 ケーブル・リフト・各施設の休業日

休業日：毎週 水・木曜日
(祝日は除く)

発売期間 ～2022年12月4日(日)
有効期間 発売期間中のお好きな1日(1日乗り放題)

能勢版 1,200円

阪急版 1,600円

大阪モノレール版 2,000円

有効区間

各社版指定区間
1日乗り放題

+

妙見の森
ケーブル
1日乗り放題

+

妙見の森
リフト
1日乗り放題

+

ご優待施設での
各種特典
充実のラインナップ!

=

各版とも
発売枚数限定
売り切れの際は
ご容赦願います。

指定区間

能勢版：能勢電車《全線》
阪急版：阪急電車《全線※》+ 能勢電車《全線》
大阪モノレール版：大阪モノレール《全線》+ 阪急電車《全線※》+ 能勢電車《全線》

※新型コロナウイルス感染症の影響により、優待施設の休業や営業時間が変更になる場合がございます。最新の情報は各施設へお問い合わせください。



思い出を乗せて記憶の彼方へ 「シグナス森林鉄道」の軌跡

2001年7月に妙見の森ふれあい広場の「ベガ駅」「アルタイル駅」を結ぶ、ミニトロッコ列車として運行をスタートさせたシグナス森林鉄道。緑と赤の可愛い車体で皆様に親しまれてきましたが、2021年12月に20年余りの歴史に幕を下ろしました。子どもや大人の笑顔に乗せて走り続けたシグナス森林鉄道の歴史を振り返ります。

夏の大三角形から命名

シグナス森林鉄道の北側に位置する能勢妙見山は、星との結びつきが深いことで知られています。鉄道名であるシグナスは、夏の星座「はくちょう座」の学名が由来。駅名の「ベガ駅」「アルタイル駅」も、はくちょう座の「デネブ」とともに夏の大三角形から名前が付けられました。セタ伝説では、西側の「ベガ」は織姫、東側の「アルタイル」は彦星と言われ、その間には天の川が流れています。年に1度しか会えない2人の想いが届くように、そして皆様が幸せになるように願いを込めて、天の川をかけるはくちょう「シグナス」と名付けました。

第三のレールで走る「ラック式」を採用

10分で一周する340mの線路や車両は、能勢電鉄の社員による手作り。途中には急こう配があるため、2本の路線の間に歯車レールを敷くリッケンバッハ式のラック&ピニオン方式を採用しています。この「ラック式」を使用している鉄道は日本でも少数で、鉄道ファンにも親しまれていました。

安全性に優れたブレーキ方式

機関車には油圧式ディスクブレーキを搭載し、高い制動力で400kgの車体に十分なブレーキをかけることができます。客車には、機械式ブレーキを使用しています。



ミニ鉄道との共同運転会

2010年には妙見ケーブル・リフト運転再開50周年記念特別企画として、「桜谷軽便鉄道」との共同運転会を開催。「桜谷軽便鉄道」は持元節夫さんが運営するミニ鉄道で、月に1回豊能郡豊能町を運行していました(現在、貸切運転会のみ受付)。乗客を乗せた2つの小さな車両がゆったりと並走し、人々の記憶に残るイベントの1つとなりました。



新しい散策路として

桜や新緑、紅葉など四季折々の景色を眺めることができたシグナス森林鉄道は、休憩場所や新しい散策路として活用されています。小さなトロッコ列車の面影を感じながら、ゆっくりと歩いてみませんか？

予 告

次回の「のせでん秋冬合併号」は2022年10月中旬アップロード予定です。お楽しみに！

2022年6月15日発行

●ハイキング情報は、能勢電鉄ホームページ内「お出かけ・沿線情報」ページの「のせでんハイキング」をご覧ください。

発行 〒666-0121 兵庫県川西市平野一丁目35番2号 能勢電鉄株式会社 鉄道事業部鉄道営業課(沿線情報紙担当)
☎072-792-7716(9:00～17:30、土・日曜・祝日は休) <https://noseden.hankyu.co.jp/>

※お問い合わせ先の記載のないものは発行元にご連絡ください。 ※イベント開催の可否・内容や時間などは予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。
※本紙記載の価格には、消費税が含まれております。 ※記載の内容は6月15日現在のものです。

Topics 沿線散歩
バスに乗ってふらっとウオーキング

千軒バス停から
龍化溪谷・一庫ダム

のせでん

2022
～夏号～
Vol.75

能勢電鉄とお客様をつなぐ沿線かわらばん



2021年12月に運行終了した妙見の森 シグナス森林鉄道

設計図を含め
手探りで作り上げた
車両ですが約20年間
よく走り続けて
くれました。

車両課 北山喜昭

能勢電鉄 路線図

